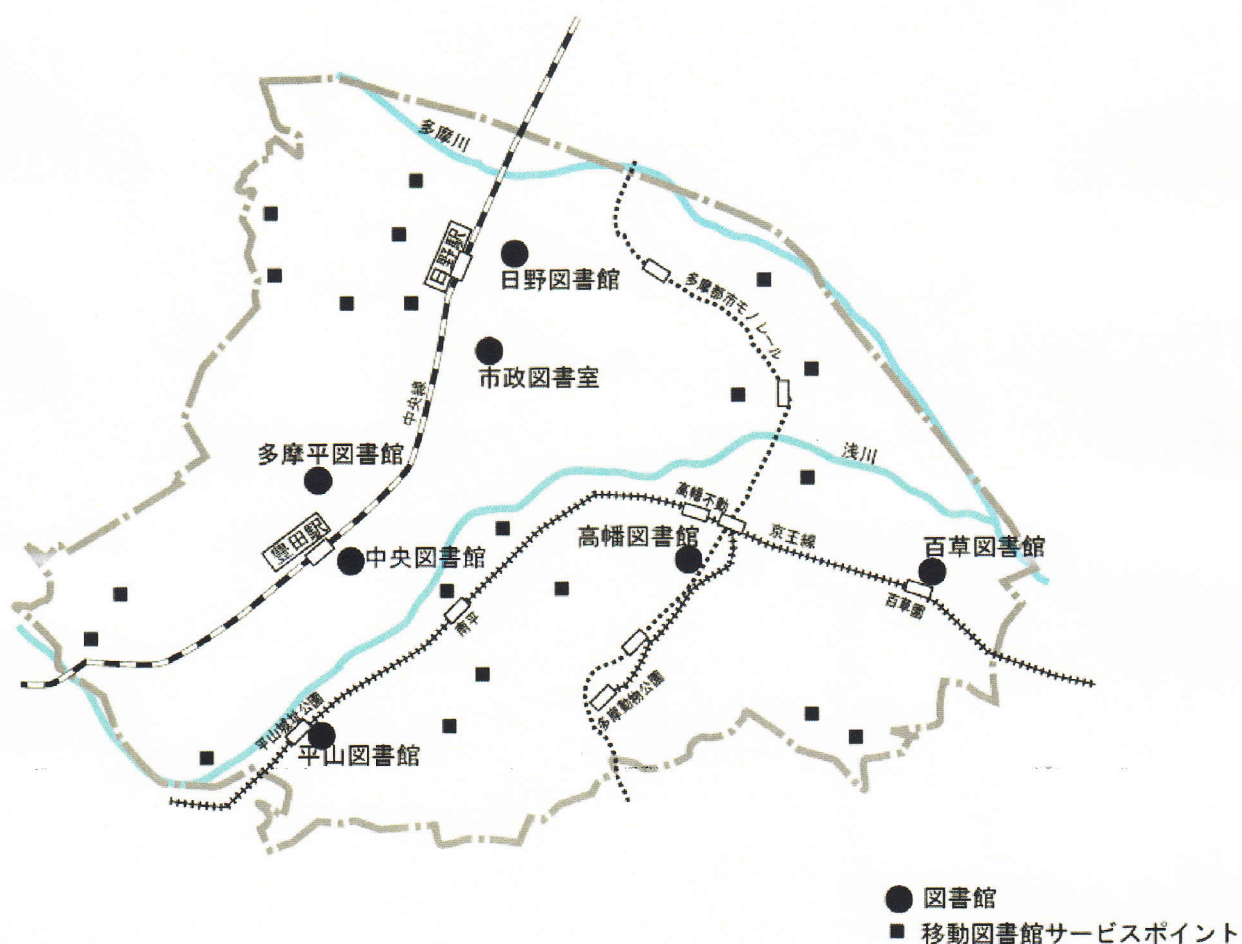


第2章 日野市立図書館の現状と課題

1. 日野市立図書館の現状

日野市には、中央図書館と6つの分館(高幡図書館、日野図書館、多摩平図書館、平山図書館、百草図書館、市政図書室)、1台の移動図書館が整備されており、市内全域に図書館サービスを行っています。



日野市立図書館 位置図

各図書館の概要は次表の通りです。

平成 23 年度(2011 年度)末の登録者数は 39,915 人、延べ利用者数は 475,418 人となっています。また、登録者数のうち日野市在住者が 92.0%(36,719 人)で、総人口(175,885 人、外国人登録者は含まず)に占める登録率は 20.6%、約5人に1人が図書館の登録者です。

日野市立図書館 概要

	施設		図書(雑誌は除く)		視聴覚資料		利用者	
	現館の開館日	延床面積(m ²)	蔵書冊数(冊)	貸出冊数(冊)	所蔵点数(点)	貸出点数(点)	延べ貸出利用者数(人)	登録者数(人)
中央図書館	1973. 04. 28	2, 220	279, 562	299, 901	201	402	85, 070	39, 915
移動図書館(ひまわり号)	1965. 09. 21	(1台)	33, 591	20, 245	—	11	4, 072	
高幡図書館	1980. 05. 11	1, 358	102, 239	314, 319	7	684	100, 346	
日野図書館	1980. 05. 18	422	55, 763	237, 702	16	239	66, 161	
多摩平図書館	2004. 04. 01	856	117, 587	433, 821	3, 939	13, 376	125, 147	
平山図書館	2008. 04. 05	412	55, 782	138, 392	6	287	47, 679	
市政図書館	1977. 12. 01	140	46, 792	15, 806	56	78	6, 862	
百草図書館	1990. 11. 16	759	73, 550	124, 401	691	2, 074	40, 081	
計		6, 167	764, 866	1, 584, 587	4, 916	17, 151	475, 418	

※平成23年度(2011年度)末実績

※登録者のうち、日野市在住は36,719人。

○登録率: 当該年度内に貸出サービスを利用した人の割合。

2. 日野市立図書館の課題と市民の求める図書館像

日常業務の中で寄せられた意見及び来館者アンケート、そして市民参画の策定委員会で出された課題及び求める図書館像は次の通りです。

(1) 日野市立図書館の課題

① 図書館の諸施設の課題

- ・耐震性などの確保
- ・エレベーター、空調機器、配管、雨漏りなど老朽化施設の改修

② 資料の収集・保存の課題

- ・図書館資料の充実
- ・地域住民に有用な資料及び情報の収集
- ・資料の保存スペースの確保

③サービス提供体制の課題

- ・子どもから高齢者、障害者などすべての市民が必要な資料や情報を入手できる体制
- ・利用者の求める資料・情報の提供
- ・電子情報とその利用環境の拡充
- ・未利用者の利用促進
- ・本により興味を持ってもらうような展示活動
- ・来館が困難な方へのサービスの充実
- ・図書館活動のPR

④運営体制の課題

- ・関係各課との連携
- ・職員の育成・研修
- ・災害時の対応

(2) 市民の求める図書館像

- 利用しやすく充実した図書館資料を完備し、レファレンス・情報検索が容易であることなど、くらしに役立つ図書館であること
- 高齢社会に伴い、誰もが利用しやすいユニバーサルデザインの考えに基づいた潤いのある環境を備えたものであること
- 図書館未利用者をも惹きつけることができる図書館であること
- コミュニティ形成に役立つ機能を有し、市民の自主的な活動を支える場となりうるものであること
- いつでも誰でも無料で利用できること
- 市民の学ぶ権利、学習する権利を保障するところであること
- 市民のための知識の糧を提供する任務を担う、文化・教育の必須不可欠な機関であること
- 市民が潤いや教養を求めるところであること
- 地域や人との関わりを促す触媒であり、人が何か(本、社会や地域、図書館という空間等)を共有することが可能なプラットフォームであること
- 図書館ホームページの充実や利用者インターネット閲覧端末など電子情報環境を整備すること
- 電子書籍の普及状況により導入について前向きに検討すること
- 清潔な環境であること

※ レファレンスサービスについては、p.17に注釈があります。